

# 平成30年度 国立大隅青少年自然の家 教育事業 おおすみくん家 スポーツキャンプ～野球～

- 1 趣 旨 鹿屋体育大学との連携協力協定に基づき、高度な測定機器による諸調査を実施し、その結果を踏まえたトレーニング法によるスポーツ技術の向上を図ることにより、青少年の自立を支援する。
- 2 期 日 平成30年7月15日（日）～16日（月・祝） 1泊2日
- 3 対 象 者 中学校の軟式野球チーム及び指導者、保護者
- 4 募集定員 120人
- 5 参 加 者 52人（中学生のみ） 指導者・顧問等4人 保護者等15人  
鹿屋体育大学関係者27人（監督・部長等2人 野球部員25人）
- 6 指 導 者 国立大学法人 鹿屋体育大学野球部監督 藤井 雅文氏  
国立大学法人 鹿屋体育大学野球部部長 前田 明氏  
国立大学法人 鹿屋体育大学野球部員  
国立大隅青少年自然の家 職員

## 7 日程と主な活動

7月15日（日）		7月16日（月・祝）	
12:10	受付（鹿屋体育大学）	6:00	起床・清掃・荷物移動
12:30	出合いのつどい（開会式）	7:00	朝のつどい
13:45	ウォーミングアップ	7:30	朝食
13:00	運動能力測定	8:30	鹿屋体育大学へ移動
16:30	測定終了	9:00	野球教室1
16:45	大隅青少年自然の家へ移動		※ポジション別に実施
15:15	オリエンテーション	12:00	昼食
17:30	入浴 夕食	13:00	野球教室2
20:00	中学生：学習室にて自主学习 指導者：野球に関する学習会	15:15	練習終了
22:00	就寝		別れのつどい（閉会式）
		16:00	解散（鹿屋体育大学）

## 8 事業運営上の配慮

- (1) 鹿屋体育大学に設置されたスポーツパフォーマンス研究棟内で、体力やスポーツ能力に関する測定を行い、そのデータを生かした練習ができるように配慮した。
- (2) 野球教室では、少人数のグルーピングを行い、中学生一人一人が大学生の一流のプレーを間近で見たり、アドバイスを受けられたりできるよう配慮した。

## 9 参加者の感想

- 体大生が、基本から応用まで分かりやすく教えてくれて嬉しかった。また、コミュニケーションをとることが大切さや仲間の大切さを感じ、貴重な体験ができた。（中学生）
- 生徒と大学生の交流の場がこのような事業であるので、すごくありがたいです。充実した内容で、生徒も保護者も満足していました。来年も、ぜひ参加したいです。（中学校野球部指導者）

## 10 成 果

- 体力・スポーツ能力等の測定は、小グループで実施したことにより、効率よく実施でき、自分のことを知ることができていた。
- 大学生が、中学生の実態やポジションに合わせて計画的に、そして熱心に指導してくれたので、中学生・野球部顧問共に満足度が高かった。

